



ハルトミタイムズ



私は西春近南保育園で職場体験をさせてもらいました。体験で感じたことは、保育士の方々と園児の体力が凄まじいことです。園児はともかく、保育士の方々の体力がすごかったです。笑顔を絶やさず園児たちと遊んだり、喋ったりしていました。また、叱るときは叱るなどメリハリがしっかりしていました。給食もおいしく、園児たちと仲良く遊んだり喋ったりできたのが良かったです。保育士も将来の仕事の選択肢に入れておきたいです。

二年二組 峯垣紗弥さん

私は伊那郵便局へ行って学んだことがあります。それは「笑顔が大切」ということです。お客さんに対して笑顔で接すると、お客さんも笑顔になってくれます。そして「また来たいな」と思ってくれます。私も大人になって働くとき、お客さんに笑顔になってもらえる接客をしたいです。そのために今から人と笑顔で接することを意識して生活していきたいです。

二年一組 佐藤咲麗さん



私が行った職場ではパーソナルカラー診断を主にしているところで、実際に私もしていただきました。診断の仕方など初めて知ることばかりで、とても面白く、興味深いことでした。2日という短い間でしたが普段できない体験をたくさんやらせていただきました。担当の方もとても良い方で、色々なことを教えてくださいました。この2日間で学んだことをよく覚えておきこれからの進路選択にいかしていきたいです。

二年三組 宮下結衣さん



二年生

職場体験
学習

ハルトミタイムズ第3号

発行者 編集委員会



宿泊体験

発行者

編集委員会

ハルトミタイムズ
第4号

一年一組 伊藤子晴

私は、宿泊体験学習の一日目に林業について学びました。森の木に誰かが傷をつけるなど数年で木は倒れるそうです。また、林業は、林や森の枝打ちをして林に火の光を入れたりする大切な職業であることがわかりました。

二日目の飯盒炊きさんでは、私は木を燃やす係だったのですが、自分一人では火が間に合わなかったと思います。みんなで協力して楽しい宿泊体験にできました。



一年二組 田中虹羽

一日目では、ワークシヨップを通して自然を学びました。私は、「炭焼き」で炭の性質を教えてもらった後、自分たちでおこした火で松ぼっくりを炭にしました。昔の人が三日かけてやっていたことを数十分で出来ることがびっくりしました。

二日目には、一日目に雨でできなかった飯盒炊きさんを行いました。班や学年で協力して作ったカレーはとても美味しかったです。レクを通して友達も増え、貴重な二日間でした。

一年三組 中村年也

僕が宿泊体験学習で一番心に残っているのは、最後に行った飯盒炊きさんです。飯盒炊きさんでは、班のみんなで協力してカレーとご飯を作りました。なぜ飯盒炊きさんが一番に残ったかというと、班のみんなと協力して仲良くなったことです。飯盒炊きさんはじまるまでは完全とやるほど、仲良しじゃありませんでした。でもこの飯盒炊きさん、いやこの宿泊体験学習でみんなと完全に仲良くなったのでこれからも仲間を大切にしたいです。



一年四組 松坂依理美

五月二十八、二十九日に宿泊体験学習に行きました。学んだことは二つあります。一つ目はワークシヨップで木の大切さを知れたことです。物を大切にすれば人も大切にできるそうです。二つ目はみんなで協力できたことです。普段、話さない他のクラスの人も話せてとても勉強になりました。一年生の仲が深まった気がして嬉しかったです！

